ニュースコンテナー

No. 469　発行　2018年6月10日

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社
〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
TEL.0120-01-2590　FAX.048-886-2817
ＵＲＬ：www.knights.co.jp

建築物に係る石綿の事前調査における主な留意点について

厚生労働省は、建築物の石綿等の使用の有無の事前調査について、これまでに集積された知見を踏まえ、建築物に係る事前調査において石綿含有建材の使用状況を適切かつ有効に把握するための主な留意点をまとめ、平成 30 年 4 月 20 日に各都道府県労働局労働基準部長及び石綿に関係する関係事業者等団体の長宛てに通達を行いました。

通達の概要は以下の通りです。

1. 書面及び現地調査（目視、設計図書等による調査）
(1)書面調査の必要性について　(2)現地調査における石綿含有建材使用状況の網羅的な把握
(3)石綿を含有する可能性のある建材及びその石綿含有の有無　(4)同一と考えられる材料範囲の特定
2. 試料採取
(1)同一建材における試料採取箇所数
(2)採取後試料への他の試料の混入防止
3. 分析
4. 事前調査における責任分担の明確化及び情報伝達
(1)書面調査、現地調査、試料採取、分析に携わる者の間における責任分担の明確化　(2)施工責任者から調査責任者等への作業を行う範囲の適切な伝達　(3)現地調査、試料採取責任者から分析者等への採取試料情報の伝達
5. 調査の記録
(1)石綿含有建材の有無と使用箇所と判断根拠、責任分担等の記録　(2)解体等の作業を伴わなければ石綿使用の確認が困難であった箇所等の記録
6. 作業計画
7. 石綿ばく露・飛散防止の措置

当社は、建築物石綿含有建材調査者をはじめとした有資格者による石綿事前調査に対応することが可能です。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

資料　2018 年 4 月 20 日付　厚生労働省

研究開発箇所　加藤吉紀

窒素・りんに係る暫定排水基準の見直しについて

平成 30 年 5 月 30 日に環境省で第 25 回中央環境審議会水環境部会排水規制等専門委員会が行われ、海域における窒素・りんに係る暫定排水基準について検討が行われました。

平成 5 年に閉鎖性海域において、全窒素及び全りんに係る環境基準が設定され、この環境基準を達成させるため、同年に窒素及びりんに係る排水基準が設定され、影響が大きいと考えられる 88 の閉鎖性海域に放流される地域に適用されました。但し、一般排水基準をすぐには達成することが困難な業種については、期限を設けて暫定排水基準が設定されています。そこで、平成 5 年から 5 年ごとに見直しが行われており、今回は 5 回目の見直しとなります。

窒素については 5 業種、りんについては 1 業種に対して適用されており、今回の見直しにより、以下のような案が出されています（単位は、いずれも mg/l です）。

＜窒素＞
- 天然ガス鉱業:160⇒160（今回は 3 年間の適用）
- バナジウム化合物製造業、モリブデン化合物製造業:4,250⇒4,100
- 酸化コバルト製造業:400⇒300
- 畜産農業（豚房施設（面積が 50 ㎡以上）:170⇒140

＜りん＞
- 畜産農業（豚房施設（面積が 50 ㎡以上）:25⇒22

今後のスケジュールとしては、6 月中旬～7 月中旬にパブリックコメントの手続き実施、8 月上旬に中央環境審議会水環境部会へ諮問、9 月中旬に改正省令の公布、10 月 1 日に改正省令の施行となります。

当社では、窒素・りんを始め、排水の分析について多くの実績と経験があります。ご不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

資料　2018 年 5 月 30 日付　中央環境審議会水環境部会排水規制等専門委員会発表資料

環境検査箇所　清水圭介

下記の記事をご希望の方は編集室佐藤までご連絡下さい。

1. PCB 特別措置法に基づく PCB 廃棄物の保管等の届出の全国集計結果（平成 28 年度）について
2. 土壌環境基準の見直しについて
3. ほう素、ふっ素及び硝酸性窒素等に係る暫定排水基準の見直しに向けた検討について

耳より情報

絶縁油中のＰＣＢ分析における試験検査結果書並びに分析依頼用紙変更！

絶縁油 PCB 分析試験検査結果書に総重量の記載のご要望が増えていることから、この度、5 月 1 日より、試験検査結果書と分析依頼用紙の記載内容を変更させていただき、総重量欄を追加させていただきました。新しい依頼用紙の記載例は下記 URL をご参照下さい。

http://www.knights.jp/ana/pcb/pcbiraiyoushicm.pdf

お問合せはこちら